タイトル『余命一年と宣告された僕が余命半年の君と出会った話』

著者：森田碧　出版社：ポプラ文庫ピュアフル

＊みなさんは自分の人生の時間残りわずかと余命宣告されたらどうしますか？＊

人間誰しも人生の中で永遠という時間はなく限りのある中で生きていて、生きている時間も永遠ではなくいつか終わりがきます。

この本では、主人公の早坂秋人が高1の冬に心臓病を患い余命1年と宣告されてしまいます。絶望の中通院先の病院で同い年の春原という女の子に出会います。彼女も重い病で余命半年と宣告されます。

高校生という若い年で余命わずかと宣告された2人は、限りある短い人生の中でどんな生き方をし、どんな幸せの道を歩むのか…？

是非2人の歩む道を本を読んでみとどけてください！

＊＊

映画化もされ、大人気

大号泣の「よめぼく」シリーズの第1作です。

投稿日 2026年11月6日

ペンネーム（本名は書かないでね！）	年齢
あいす	14

仙台市 市民 図書館 YAコーナ